

家庭クラブ活動 「保育園との交流」

平成27年12月25日（金）学校近くのたちばな保育園で餅つきが行われました。今年も生徒8名が手伝いをさせていただきました。



杵と臼を使った本格的に餅つきでした。つきたて餅を丸める手伝いをしました。

【 参加生徒の感想 】

*のどに餅をつまらせないように、何歳児かによって餅の大きさを調整したり、食べ終わるまで見届けておくことが大切だとわかりました。園児達が笑顔でおいしいそうに食べている姿はかわいらしく、私まで笑顔になりました。

*園児の祖父母の方々も参加しておられ、きれいに餅を手でちぎる方法や、鏡餅の作り方など、昔からの知恵を教えていただき、とても勉強になりました。

*杵と臼を使った、日頃経験できない本格的な餅つきでした。園児達はきらきらした目で、「よいしょ、よいしょ」と声をあわせて餅つきを見ていました。このような日本の年中行事を伝承していかなければならないと感じました。